

## 効果的なOJTを実施するための指導法

### コースのねらい

後輩従業員へのノウハウの継承を目指して、中堅・ベテラン従業員がもつ経験や技能をOJTを通じて後輩従業員に伝達するための知識と技能を習得する。

		「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)
講義内容	1	人材育成のプロセス	(1) 人はいかに育つか(講義とワークショップ)  講義 『人はいかに育つか』 ・モチベーションの維持と現状把握(やらされ感とやってる感) ・人材育成の3つのポイント ・若手人材の育成の方向性 グループ討議 『職場の人材育成の課題』 (事前配布のワークシートに基づく課題の共有)	2.0
		効果的なOJTの進め方とポイント	(1) OJTの推進法(講義とワークショップ)  講義 『OJT推進の基本』 ・OJTとは      ・OJT指導者の心構え ・OJTツールの作成      ・OJTの課題と問題点 ・人材育成における評価の考え方 個別演習とグループ討議 『OJT実施状況の現状診断』 (事前配布のワークシートによる) ・現状診断と課題の抽出	3.0
		現場で活かせる実践的指導法	(1) 効果的なOJTの実践(講義とワークショップ)  講義 『効果的なOJTの推進』 ・効果的な指導法 ・指導にあたっての留意点 ・OJTの振り返りの方法 個別演習 ・効果的なOJTに向けたアクションプランの作成	2.0
合計時間				7.0

### カリキュラムのポイント

中堅・ベテラン社員として培ってきたノウハウを、OJTを中心にしながら後輩に伝承していくために必要な考え方・姿勢と知識・技術を講義とワークショップ、演習を通して学習していただきます。